



各 位

平成18年11月17日

会社名 株式会社N F Kホールディングス
代表者名 代表取締役社長 武 田 芳 夫
(コード 6 4 9 4)
問合せ先 人事・総務チーム 藤 井 尚
電 話 (0 3) 5 5 5 0 - 7 3 8 1

特別損失の発生および平成19年3月期中間（連結・個別）業績予想との差異及び通期（連結・個別）業績予想の修正並びに中間配当及び期末配当の修正について

この度、当社におきまして特別損失の発生が確認されましたので、その概要をお知らせするとともに、平成18年5月24日付当社「平成19年3月期通期（連結）の業績予想の修正について」にて発表いたしました平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績予想及び配当予想について下記のとおり修正致します。

1. 特別損失の発生及びその内容

当社は平成16年9月27日開催の旧日本ファーマス工業(株)の取締役会で「日本ファーマス工業株式会社第2回新株予約権」の発行により調達した資金中、当初運転資金に予定しておりました3,250百万円の内1,600百万円を資金運用を目的とするFS投資事業組合に出資することを決議し現在資金運用をしております。平成18年3月期末までに501百万円の損失を計上するに至り、帳簿価額が1,098百万円となっております。今般資金運用の全内容を当社において精査したところ時価評価出来ない資産が多く、また監査法人からの参考意見を踏まえ、今後更なる損失の発生も予想されることから全額解約を行うことといたしました。その結果特別損失として1,045百万円計上することとなりました。

尚、増資資金の資金使途が変更となった理由、FS投資事業組合の過去の投資実績の状況及び当社における精査状況並びに監査法人からの参考意見内容については、後日改めて詳細にご説明します。

2. 平成19年3月期中間連結業績予想の修正等

(1) 概況

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	8,000	500	300
今回修正 (B)	5,493	△355	△1,353
増減額 (B-A)	△2,507	△855	△1,653
増減率	△31.3%	—	—

(2) 修正理由

連結業績におきましては、売上高につきましては、当社及び当社子会社である(株)ユニバーサルハウジングにおいて仕掛物件が下期にずれ込んだことによるものであります。利益面に

においては、上述の特別損失に加え、営業損失204百万円を計上するにいたりました。これは、当社において完了物件に対するクレーム費用、開発物件に対する費用、完了物件に対する事後費用の発生等により原価が大幅にアップしたこと、また当社の子会社で不動産事業を行っている株式会社ユニバーサルハウジングにおいて不動産物件の処分を行ったことが主な要因であります。

ご参考 前期の実績（平成17年10月1日～平成18年3月31日）

（連結）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通期（10/1～3/31）	6, 8 8 5	5 7	△ 4 8 9

（注）前期（平成18年3月期）は、決算期変更を行ったため、6ヶ月決算であります。

3. 平成19年3月期中間個別業績予想の修正等

（1）概況

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1株あたり 中間配当金
前回予想（A）	1, 6 0 0	6 0	4 5	1. 0円
今回修正（B）	1, 4 3 1	△ 9 1	△ 1, 1 4 3	0円
増減額（B－A）	△ 1 6 9	△ 1 5 1	△ 1, 1 8 8	△ 1. 0円
増減率	△ 1 0. 6 %	－	－	－

（2）修正理由

単独業績につきましては、売上高につきましては、上期売上予定の物件が下期にずれたことによります。営業利益につきましては、完了物件に対するクレーム費用、開発物件に対する費用、完了物件に対する事後費用の発生等により原価が大幅にアップしたことにより、営業損失86百万円を計上するに至りました。また、資金運用を目的にしていた投資事業組合への投資による特別損失1, 045百万円の発生により当期純損失を計上することとなりました。予定しておりました中間配当並びに期末配当につきましては、株主の皆様には多大なご迷惑をおかけしますが、無配とさせていただきます。

ご参考 前期の実績（平成17年10月1日～平成18年3月31日）

（個別）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通期（10/1～3/31）	1, 6 1 6	6 6	△ 3 6 8

（注）前期（平成18年3月期）は、決算期変更を行ったため、6ヶ月決算であります。

4. 平成19年3月期連結業績予想の修正等

(1) 概況

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	15,500	900	700
今回修正 (B)	18,000	157	△350
増減額 (B-A)	2,500	△743	△1,050
増減率	116.1%	△82.6%	—

(2) 修正理由

売上高につきましては、当社子会社である㈱ユニバーサルハウジングが手掛けております大型物件が今期売上となること、経常利益及び当期純利益については、上期において発生した計上損失を補えないため減額となります。

ご参考 前期の実績 (平成17年10月1日～平成18年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通期 (10/1～3/31)	1,703	18	△14

(注) 前期 (平成18年3月期) は、決算期変更を行ったため、6ヶ月決算であります。

5. 平成19年3月期個別業績予想の修正等

(1) 概況

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	2,000	110	100
今回修正 (B)	1,800	60	△450
増減額 (B-A)	△200	△50	△550
増減率	△20%	—	—

(2) 修正理由

売上高の下方修正につきましては、下期に予定していた大型物件が失注したことによります。経常利益及び当期純利益につきましては、上期における損失を補うことが出来ず、損失を計上することとなります。

ご参考 前期の実績 (平成17年10月1日～平成18年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通期 (10/1～3/31)	1,665	29	3

(注) 前期 (平成18年3月期) は、決算期変更を行ったため、6ヶ月決算であります。

6. 配当予想の修正について

(1) 概況

平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
前回予想 （平成18年5月24日）	1円00銭	1円00銭	2円00銭
今回修正	0円00銭	0円00銭	0円00銭

ご参考 平成18年3月期実績

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
平成18年3月期実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(2) 修正理由

修正理由は3.(2)のとおりです

以上